

2026年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年8月5日

上場会社名 トピー工業株式会社 上場取引所 東 名

コード番号 7231 URL https://www.topy.co.jp/

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)石井 博美

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員総務部長 (氏名) 小柳津 智毅 TEL 03-3493-0141

配当支払開始予定日 - 決算補足説明資料作成の有無: 有 決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2026年3月期第1四半期の連結業績(2025年4月1日~2025年6月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年3月期第1四半期	71, 213	△3.3	1, 603	_	1, 672	22. 6	1, 007	38. 8
2025年3月期第1四半期	73, 636	△9. 7	135	△91.3	1, 364	△42. 2	725	△58. 2

(注) 包括利益 2026年 3 月期第 1 四半期 △1,628百万円 (-%) 2025年 3 月期第 1 四半期 1,857百万円 (△63.7%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
2026年3月期第1四半期	45. 66	_
2025年3月期第1四半期	31. 77	_

(2)連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2026年3月期第1四半期	268, 602	133, 470	49. 2	5, 989. 31
2025年3月期	281, 751	136, 713	48. 0	6, 133. 88

(参考) 自己資本 2026年3月期第1四半期 132,088百万円 2025年3月期 135,278百万円

2. 配当の状況

		年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計		
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭		
2025年3月期	-	30.00	-	73. 00	103. 00		
2026年3月期	-						
2026年3月期(予想)		40. 00	1	90. 00	130. 00		

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2026年3月期の連結業績予想(2025年4月1日~2026年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円銭
第2四半期(累計)	147, 000	Δ1.0	1, 700	182. 2	1, 600	83. 9	900	20. 2	40. 81
通期	302, 000	0. 5	7, 000	32. 1	7, 100	13. 7	7, 800	22. 1	363. 84

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更: 無

新規 一社 (社名) 一、除外 一社 (社名) 一

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、添付資料8ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3)四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
① ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4)発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

2026年3月期1Q	24, 077, 510株	2025年3月期	24, 077, 510株
2026年3月期1Q	2, 023, 510株	2025年3月期	2, 023, 266株
2026年3月期1Q	22, 054, 125株	2025年3月期1Q	22, 825, 790株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー:無
- ※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

上記の予想は本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1 .	経常	営成績等の概況	2
	(1)	当四半期の経営成績の概況	2
	(2)	当四半期の財政状態の概況	3
	(3)	連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2.	四当	半期連結財務諸表及び主な注記	4
	(1)	四半期連結貸借対照表	4
	(2)	四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
		四半期連結損益計算書	6
		四半期連結包括利益計算書	7
	(3)	四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
		(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)	8
		(セグメント情報等の注記)	8
		(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
		(継続企業の前提に関する注記)	9
		(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記) ····································	9

1. 経営成績等の概況

(1) 当四半期の経営成績の概況

当第1四半期連結累計期間における当社グループの事業環境は、認証不正問題の影響の反動等により国内自動車 生産台数は前年同期比で増加したものの、国内鋼材需要は低迷が続きました。

このような経営環境下、当社グループは2025年度から2027年度を実行期間とする新中期経営計画「TOPY Active & Challenge 2027」を策定し、スタートいたしました。基本方針として「既存事業の構造改革による収益力向上」と「コアコンピタンスを生かした成長事業の種まき」を掲げ、2027年度経営目標であるROE 6 %以上を達成すべく取り組んでおります。

当第1四半期連結累計期間における業績につきましては、鉄鋼セグメントにおける販売数量の減少等はあったものの、自動車・産業機械部品セグメントにおける販売数量の回復、構造改革・持続可能な販売価格の形成の進展等により、売上高は71,213百万円(前年同期比3.3%減)、営業利益は1,603百万円(前年同期比1,080.3%増)、経常利益は1,672百万円(前年同期比22.6%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益は、1,007百万円(前年同期比38.8%増)となりました。

【セグメントの業績】

(鉄鋼セグメント)

鉄鋼業界では、建築案件の工期遅れ等により国内鋼材需要は低調に推移しました。原材料である鉄スクラップ価格は前年同期を下回りました。

このような環境下、需要の低迷に伴う販売数量の減少や販売価格の低下、修繕費等の諸コストの増加等により、当社グループの売上高は23,394百万円(前年同期比12.2%減)、営業利益は1,214百万円(前年同期比36.0%減)となりました。

(自動車・産業機械部品セグメント)

自動車業界では、前年同期の認証不正問題の影響の反動等により、国内自動車生産台数は前年同期比で増加しました。海外では米国・東南アジア地域で自動車生産台数が減少し、中国では日系メーカーのシェア減退が続きました。建設機械業界では、油圧ショベルのグローバル需要は低調に推移しました。また、鉱山機械の需要は停滞傾向が見られました。

このような環境下、販売数量の回復、構造改革・持続可能な販売価格の形成が進んだこと等により、当社グループの売上高は46,148百万円(前年同期比2.1%増)、営業利益は1,786百万円(前年同期 営業損失527百万円)となりました。

(その他)

合成マイカの製造・販売、土木・建築、不動産の賃貸及びスポーツ施設の運営等を行っております。売上高は 1,670百万円(前年同期比8.3%減)、営業利益は211百万円(前年同期比7.1%減)となりました。

(2) 当四半期の財政状態の概況

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、268,602百万円となり、前連結会計年度末比13,149百万円の減少となりました。主に受取手形、売掛金及び契約資産の減少5,637百万円、機械装置及び運搬具の減少1,494百万円、現金及び預金の減少1,275百万円によるものです。

負債合計につきましては、135,131百万円となり、前連結会計年度末比9,906百万円の減少となりました。主に短期借入金の減少4,318百万円、支払手形及び買掛金の減少4,283百万円、未払法人税等の減少1,334百万円によるものです。

純資産合計につきましては、133,470百万円となり、前連結会計年度末比3,242百万円の減少となりました。主に 為替換算調整勘定の減少2,021百万円、利益剰余金の減少606百万円、その他有価証券評価差額金の減少484百万円 によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の当社グループを取り巻く事業環境は、国内鋼材需要の動向、米国の通商政策影響等に伴う自動車・建設機械生産の動向等により先行き不透明な状況が続くことが想定されます。

当社グループは、今後米国の関税影響の顕在化が見込まれる中、引き続き、市場・顧客の動向を注視してまいります。

また、新中期経営計画で策定した事業戦略を推進し、既存事業の事業基盤強化、持続的な成長事業の種まきのための各施策に取り組んでまいります。

2026年3月期(2025年4月1日~2026年3月31日)の業績見通しにつきましては、2025年5月9日発表の内容から変更しておりません。なお、この判断は、本資料の発行日現在において入手可能な情報に基づいております。実際の業績は、今後さまざまな要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

-	(単	4	云-	Ħ	Ш)
	- 里1	11/	н	//	ш	,

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	27, 474	26, 199
受取手形、売掛金及び契約資産	62, 090	56, 453
商品及び製品	27, 800	28, 833
仕掛品	7, 313	7, 639
原材料及び貯蔵品	19, 734	19, 647
その他	10, 865	6, 951
貸倒引当金	△93	△70
流動資産合計	155, 185	145, 654
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	100, 081	99, 732
減価償却累計額	△75, 469	△75, 519
建物及び構築物(純額)	24, 611	24, 213
機械装置及び運搬具	233, 339	231, 939
減価償却累計額	△198, 138	$\triangle 198, 234$
機械装置及び運搬具(純額)	35, 200	33, 705
土地	15, 573	15, 514
リース資産	1, 754	1, 668
減価償却累計額	△942	△935
リース資産 (純額)	812	732
建設仮勘定	2, 577	2, 815
その他	43, 750	43, 521
減価償却累計額	$\triangle 41,908$	$\triangle 41,766$
その他(純額)	1,841	1,755
有形固定資産合計	80, 616	78, 736
無形固定資産		•
その他	3, 436	3, 224
無形固定資産合計	3, 436	3, 224
投資その他の資産		,
投資有価証券	30, 748	29, 986
長期貸付金	219	229
繰延税金資産	819	959
退職給付に係る資産	494	494
その他	10, 310	9, 399
貸倒引当金	△80	△80
投資その他の資産合計	42, 512	40, 987
固定資産合計	126, 566	122, 947
資産合計	281, 751	268, 602
> · → H F!	201, 101	200,002

	前連結会計年度 (2025年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2025年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	30, 375	26, 09
電子記録債務	15, 775	16, 84
短期借入金	26, 280	21, 96
1年内償還予定の社債	5, 000	5,00
リース債務	228	20
未払法人税等	2, 171	83
その他	16, 021	15, 55
流動負債合計	95, 852	86, 49
固定負債		
社債	25, 000	25, 00
長期借入金	11, 891	11, 30
リース債務	394	35
繰延税金負債	1, 088	87
執行役員退職慰労引当金	157	17
役員株式給付引当金	42	6.
役員退職慰労引当金	19	2
定期修繕引当金	265	27:
退職給付に係る負債	7, 240	7, 49
資産除去債務	1,658	1,66
その他	1, 427	1, 40
固定負債合計	49, 186	48, 63
負債合計	145, 038	135, 13
純資産の部		
株主資本		
資本金	20, 983	20, 98
資本剰余金	18, 622	18, 62
利益剰余金	73, 984	73, 37
自己株式	△4 , 210	$\triangle 4, 21$
株主資本合計	109, 379	108, 77
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	12, 968	12, 48
繰延ヘッジ損益	$\triangle 9$	\triangle
為替換算調整勘定	10, 868	8, 84
退職給付に係る調整累計額	2, 070	1, 98
その他の包括利益累計額合計	25, 898	23, 31
非支配株主持分	1, 435	1, 38
純資産合計	136, 713	133, 47
負債純資産合計	281, 751	268, 602

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書)

		(単位・日ガ円)
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
売上高	73, 636	71, 213
売上原価	64, 431	60, 072
売上総利益	9, 205	11, 141
販売費及び一般管理費	9, 069	9, 537
営業利益	135	1,603
営業外収益		
受取利息	51	46
受取配当金	489	499
為替差益	400	_
持分法による投資利益	88	_
受取補償金	513	_
その他	64	95
営業外収益合計	1,607	641
営業外費用	•	
支払利息	171	168
為替差損	-	235
持分法による投資損失	_	67
設備移転費用	104	<u> </u>
その他	103	101
営業外費用合計	379	572
経常利益	1, 364	1,672
特別利益		
固定資産売却益	6	2
補助金収入	_	26
為替換算調整勘定取崩益	_	101
特別利益合計	6	129
特別損失		
固定資産売却損	0	2
固定資産除却損	21	52
投資有価証券評価損	-	1
固定資産圧縮損	_	26
特別損失合計	22	82
税金等調整前四半期純利益	1,348	1,719
法人税等	588	681
四半期純利益	760	1,037
非支配株主に帰属する四半期純利益	35	30
親会社株主に帰属する四半期純利益	725	1,007
A PART IN THE STATE OF THE STAT	120	1,001

(四半期連結包括利益計算書)

		(十四・口/4/17/
	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
四半期純利益	760	1,037
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	$\triangle 1, 192$	△480
繰延ヘッジ損益	$\triangle 0$	3
為替換算調整勘定	2,073	$\triangle 1,732$
退職給付に係る調整額	$\triangle 93$	△79
持分法適用会社に対する持分相当額	310	△377
その他の包括利益合計	1, 097	△2, 666
四半期包括利益	1, 857	△1, 628
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 767	$\triangle 1,575$
非支配株主に係る四半期包括利益	90	△52

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理に関する注記)

(税金費用の計算)

税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

(セグメント情報等の注記)

【セグメント情報】

- I 前第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

	報告セグメント			w - 11		Strately deed	四半期連結
	鉄鋼	自動車・ 産業機械 部品	Ħ	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への 売上高	26, 630	45, 184	71, 815	1, 821	73, 636	_	73, 636
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5, 133	1	5, 133	-	5, 133	△5, 133	_
# 	31, 764	45, 184	76, 948	1, 821	78, 770	△5, 133	73, 636
セグメント利益 又は損失 (△)	1, 898	△527	1, 371	228	1, 599	△1, 463	135

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合成マイカ、屋内外サインシステム、土木・建築、不動産の賃貸及びスポーツ施設の運営等を含んでいます。
 - 2. セグメント利益又は損失 (△) の調整額△1,463百万円は、各報告セグメントに配分していない全社 費用等です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に関わる費用で す。
 - 3. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報 該当事項はありません。

- Ⅱ 当第1四半期連結累計期間(自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			7 0 11.		⇒tra ±te deri	四半期連結
	鉄鋼	自動車・ 産業機械 部品	計	その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	損益計算書 計上額 (注)3
売上高							
外部顧客への 売上高	23, 394	46, 148	69, 543	1, 670	71, 213	_	71, 213
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	5, 227	_	5, 227	-	5, 227	△5, 227	_
11	28, 621	46, 148	74, 770	1, 670	76, 440	△5, 227	71, 213
セグメント利益	1, 214	1, 786	3, 001	211	3, 213	△1,609	1, 603

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、合成マイカ、屋内外サインシステム、土木・建築、不動産の賃貸及びスポーツ施設の運営等を含んでいます。
 - 2. セグメント利益の調整額△1,609百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用等です。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない当社本社の管理部門に関わる費用です。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っています。
- 2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成していません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりです。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2025年4月1日 至 2025年6月30日)
減価償却費	2,852百万円	2,827百万円
のれんの償却額	31	31